

学位授与の方針

グローバルな視点での知識統合・活用能力（D P 1）

グローバル化が進む国際社会において、人間そのものとその社会的・文化的な営みを総合的に理解し、人間と社会、自然と科学、生命と健康、世界と日本を含む国際教養学に関連する広範な分野にわたる知識を修得し、それらを統合して活用する能力

多文化共生能力 (D P 2)

自分とは異なるアイデンティティを持つ人間や文化を理解する心を涵養し、多様性を尊重するとともに、寛容さを持って相互交流を図る能力

コミュニケーション能力 (D P 3)

母語及び母語以外の言語（外国語）でのコミュニケーション能力を發揮し、多様な人々と繋がり、自らの考えを論理的に説明し、相手との関係を築く能力

問題発見・解決能力（D P 4）

グローバル市民として活躍するための基盤となる国際的な教養に加え、文化の違いを超えて活躍できる専門性（異文化コミュニケーション、グローバル社会、グローバルヘルスサービスの三領域）を備え、人類が直面する問題を発見し、解決策を探る多面的かつ柔軟

